

事業評価書

補助事業名	百里飛行場関連特定事業：実践的英語能力育成事業基金								
補助事業者名	行方市長								
実施場所	行方市内小中学校及び幼稚園								
補助事業の成果の目標	<p>市内の小中学校及び幼稚園への外国語指導助手の配置，英語を用いてコミュニケーションを図る機会の創出等を通じて，聞く力，話す力といった実践的な英語能力の育成を図る。</p> <p>【参考指標】 学校数 10か所 小学校4校 中学校3校 幼稚園3園 児童生徒等数（令和4年5月1日現在）計2,125人 小学校1,353人 中学校702人 幼稚園70人</p>								
補助事業の内容	<p>令和元年度に造成した基金を運用し，令和2年度から委託した外国語指導助手の派遣委託料に充当した。</p> <p>【主な内容】 外国語指導助手派遣委託料</p>								
補助事業の始期及び終期	<p>基金の造成：令和元年度から令和2年度まで 基金の処分：令和2年度から令和4年度まで</p>								
事業費及び交付金額	基金造成額（A）					基金処分額（B）	基金残額（A）-（B）	継続事業に要した額	
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益				
		円	円	円	円	円	円	円	円
	1	25,000,000	0	0	0	25,000,000	0	0	0
	2	10,000,000	0	0	0	10,000,000	14,000,000	21,000,000	18,561,638
	3	0	0	0	0	0	15,300,000	5,700,000	25,925,631
4	0	0	0	0	0	5,700,000	0	14,776,110	
計	35,000,000	0	0	0	35,000,000	35,000,000	0	59,263,379	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 小学校4校，中学校3校及び幼稚園3園に7名（小中学校それぞれ1名）を配置し，児童・生徒2,125人に対して，英語を用いたコミュニケーションを図る機会を創出することができ，聞く力，話す力といった実践的な英語能力の育成が図られている。令和4年度においては，このうちの幼稚園及び小学校の外国語指導助手派遣として3名の派遣委託料を充当している。 参考指標で示している児童生徒のうち，外国語指導助手の授業を受けていた市内小学5年生から中学3年生までの児童生徒に対しアンケートを実施。アンケート結果から，英語が好きと回答した児童生徒が80%以上，更に外国語指導助手の授業を楽しみと回答した児童生徒は90%以上となり，大多数の生徒が外国語指導助手の授業を楽しみしており，英語に積極的に取り組んでいる様子であることが伺えた。このことから，外国語及び英語の授業において実践的な英語能力の育成を図るために外国語指導助手を配置した成果が得られている。 また，令和4年度に実施した体験型英語学習「Good Day! English Camp」では，令和4年12月6日（土）に実施し，12名の参加をいただいた。実施後のアンケートでは，どの児童も新しい表現を使い聞きたいことが英語で聞けたことやもっと英語で話してみたいなどの感想を聞くことができ，当事業の目標「聞く力，話す力といった実践的な英語能力の育成」達成に一定の効果があったことが分かった。 今後も引き続き，市単独事業として実施する予定である。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 市ホームページにおいて，常時周知する。</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	<p>新型コロナウイルス感染症により対面によるコミュニケーションにリスクが避けられる状況であるからこそ，児童，生徒及び園児にとって学校における実践的な英語能力を育成する機会は貴重なものであると考えられることから，外国語指導助手の配置に加えて，十分な感染症対策を取った上で，実際の生活場面を想定した参加型の体験的な英語学習を継続的に実施する。</p>								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								